

令和3年9月

いきいき ことぶき 寿だより

40号

長寿のお祝いおめでとうございます

受賞者

(敬称略)

伊藤 淳子 栗原 武 村若 富子 菱田 和夫 金原 弘子 伊藤 俊彦 岩田 靖廣 川合 正明 牧 一枝 加納 信行 加藤 健 石川 フサ子 竹内 照和 横江 昭憲 鈴木 道子 牧 三勝 松田 守貴 才神 トシ子 牧 京子 東 成子 水越 源一 井上 志のぶ 小塚 秀次 濱島 俊雄 斎藤 勝男

(二十五名)

一、互助会の給付事業について

去る七月十四日、令和三年度の会員表彰式が行われました。これに併せて「長寿祝い金」を授与された方々は上記の通りです。

おめでとうございます。

表彰は、センターから表彰状が授与され、互助会からは会則に則り、一人五千円の長寿祝い金を給付しました。

(因みに、表彰式は例年定時総会終了後に同会場にて総会出席者が見守る中実施されておりましたが、コロナ禍の為、今回は昨年にな引き続き日進市高齢者生きがい活動センター二階集会所において、主にセンター役員の出席により執り行われました。)

二、互助会の助成事業について

互助会では、要件を満たした登録団体に対し、会則に則り活動費の一部を助成しています。

今年度の助成対象は、現在次の二団体で、各二万五千円を交付。助成額は、部員数他条件によって援助されます。

※卓球クラブ 構成員二十五名
※迷球会クラブ 構成員二十九名

令和3年度会員互助会行事予定

今年度の行事は例年に倣い、次の通り予定しておりますが、催行の有無につきましては、互助会幹事会で、各行事毎に随時検討し、お知らせします。

なお、8月野球観戦、10月秋のレクリエーションは中止させて頂きました。

日帰り視察研修旅行、一泊親睦旅行及びBBQ大会は検討中です。

シルバー2階和室に、囲碁、将棋盤を置きましたので、ご利用ください。



お仲間を増やしましょう

「働く」「遊ぶ」「学ぶ」「社会貢献」

公益社団法人
日進市シルバー人材センター

☎ 0561-74-1758

送る人の心を
送られる人の安らぎとして
伝えたい……

日進市
メモリアルそらび

毎日の暮らしに特典満載!!
ファミリア会員募集中! 入会金・年会費・掛金無料
お申し込み・お問い合わせは下記番号まで

☎ 0120-7712-49 株式会社 そらび社



あなたの大切な年金の
お受取りは当JAで

日進市・人・未来
JAあいち尾東
一人ひとりのために「くらしの拠点」でありつづけて

日進支店 0561-72-0665 米野木支店 0561-73-6117
岩崎支店 0561-73-5831 浅田支店 052-803-4106

お米の注文は フリーダイヤル 0120-143-120 日進圏営センターは 0561-72-0016

会員のおたより広場

健康雑話

物忘れと認知症



コロナ禍で会員各位も外出自粛など、結構窮屈な生活を余儀なくされていることと思います。

そうした中でも、高齢者に対しては何かにつけて「認知症」の話が出てきますので、今回は、認知症と物忘れの違い(境界)を軽く確認しておきましょう。区別はなかなか難しいようですが、認知症に気づくためには、下記のようなサインが役立つといわれています。

ただ、少し加齢による物忘れが強いと感じたら軽度認知障害の可能性もあるそうです。

認知症になる可能性はだれにでもあります。様々な研究が進められていますが、認知症の発症を少しでも抑制するため、まず自分でできることを続けましょう。

適度な運動、バランスの良い食事、良い睡眠、余暇を楽しむ、また、生活習慣病の治療に取り組みましょう。

【参考】

- ・ 厚労省HP みんなのメンタルヘルス
- ・ 政府広報オンライン 暮らしに役立つ情報

(Y・T)

「加齢による物忘れ」と「認知症による物忘れ」の違い

	加齢による	認知症による
体験したこと	一部を忘れる (例)朝食のメニュー	全て忘れている (例)食事したこと自体を
学習能力	維持されている	新しいことを覚えられない
物忘れの自覚	ある	なくなっている
探し物	(自分で)努力して見つけられる	いつも探し物している 盗まれたなど他人のせいにするところがある
日常生活	支障がない	支障がある
症状の進行	極めて徐々に進行する	進行する

おたより広場では皆様の投稿をお待ちしております。

俳句、川柳、短歌や写真、さし絵、エッセイなどなど
「テーマ自由」(800字以内でお願いします。)

締切 11月末日

受付 互助会事務局宛 TEL: 0561-74-1758
FAX: 0561-74-0026

互助会会員状況

八月十一日現在の
の会員数は次の通りです。

男 三五五名
女 一二六名
会員互助会
四八一名

互助会は全員参加で活動しています。

一人の一步が
四八一步。

編集後記



愛知県日進市シンボルキンモクセイ

コロナ禍の言葉が消えないままワクチン接種、オリンピックなど様々なことが慌ただしく過ぎて行きましたが、この間、互助会は皆様に喜んでいただける行事がなかなか実行出来ませんでした。会員各位の健康を第一に考えつつ、また「寿だより」の紙面が賑やかになるよう通常の生活に向けて再出発したいものです。(編集委員)

編集担当者

山本 哲生
杉下 順子
下世 章義
安藤 和子